

共に暮らし 共に創り 支え合う“福祉のまちづくり”

ふくしのひろば

太宰府市社会福祉協議会

社協だより
No.106
2016
6月1日号

今月の表紙

手芸ボランティアあいの会様から
ご寄付いただいた遊具「トンネル」
で早速、遊んでみました。わくわく・
ドキドキ楽しかったね♪
その他のレクレーション用具の貸
出しについては2ページを
ご覧ください。



別冊 ふくしのひろば

平成28年度 社会福祉法人
太宰府市社会福祉協議会
基本方針及び重点施策

トピックス ◆第1回 社協サポーターズ リレー ◆市内高齢者交流会 参加者募集



この広報誌は共同募金の配分金及び賛助会費で作成されています。(赤い羽根は共同募金運動・配分事業のシンボルマークです。)

今月の オススメ

レクリエーション用具カタログ vol.2

小地域福祉活動(ひまわり会活動)や子育てサロン、自治会や福祉施設等が行う地域交流活動などに無料で貸出しています!

今回は、手芸ボランティア“あいの会”様からのご寄付により、新しく仲間入りしたレクリエーション用具をご紹介します。

その他のレクリエーション用具については、ホームページにて写真付きで紹介しています。

♪ニチレクボール（室内ペタンク）



- サークルの中に立って黄色の標的球に向かい、2チームがそれぞれ赤と青のボールを投げ合い、より近づけることによって得点を競うゲームです。
- 幼児から高齢者まで幅広い世代の方が楽しめます。

♪ビジーベンチ＆タワー（お子様向け）



- 本体の4面で6つの遊びが楽しめる知育玩具です。
- 叩く、回す、つまむ、こする、にぎるなどの動きが指先のトレーニングになり、脳を刺激します。

♪漢字博士 入門編



- 「へん」と「つくり」のカードを組み合わせて漢字を作るゲームです。
- 漢字を学び始めたお子様や外国人・高齢者まで幅広い世代の方が楽しめます。

★利用を希望される方★

社会福祉協議会の窓口まで印鑑をご持参の上、お越しください。

(貸出中で在庫がない場合もございますので、事前にお問い合わせいただくことをおすすめします。)

※営利目的でのご利用は禁止しています。
※個人への貸出は行っておりませんので、ご了承ください。

問い合わせ
太宰府市社会福祉協議会
TEL923-3230



ご利用ください

総合無料相談

場 所 太宰府市総合福祉センター1階相談室(太宰府市白川2番10号)

問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230

名 称	日 程	時 間	内 容	予 約
一般相談	第1～第4水曜日・金曜日	10時～15時	心配ごとや悩みごと何でも相談	不 要
行政相談	第1金曜日	10時～15時	国・県・市町村など行政に関する相談	不 要
結婚相談	第1・第3土曜日	10時～15時	結婚に関する相談	不 要
障がい者相談	第2木曜日	10時～12時	障がい者福祉に関する相談	不 要
弁護士相談	第2火曜日 第4土曜日	13時～16時	法律に関する相談(相談時間30分)	15日前から受付
暮らしの相談	第2土曜日	13時～16時	遺言・相続・離婚・消費生活トラブル等に関する相談(相談時間30分)	15日前から受付
あんしん相談	第3木曜日	13時～16時	成年後見制度に関する相談(相談時間60分)	要予約

まち あなたの地域のアンテナ役！ 私たち福祉委員です！

3月16日、平成27年度第4回目の福祉委員研修会を開催しました。最終回の今回は、「認知症の方も安心して暮らせる地域とは」というテーマで、福岡市城南区別府にある特別養護老人ホーム「よりあいの森」施設長の村瀬孝生さんをお招きし、講演を行いました。

当日は、村瀬さんのこれまでの経験をもとに、介護現場の実情をユーモアを交えてお話され、認知症について理解を深めることができました。

参加された福祉委員さんからは、「貴重な体験、実績をもとにお話が進められ、よく理解できました。」「認知症についての考え方方が変わりました。」「地域の高齢者と接するときに、今回のお話しを参考にしたいと思います。」等多数のご意見をいただき、大変有意義な研修会となりました。

また、今回が27年度最後の福祉委員研修会ということで、福祉委員を2期(4年)以上務められて退任される8名の方に、社会福祉協議会会长より感謝状の贈呈が行われました。退任される福祉委員を代表して、長浦台区の大空美智子さんより「福祉委員を退任しても、引き続き地域のために協力していきたいです。」とのあいさつをいただき、27年度最後の研修会が終了しました。

平成26～27年度の福祉委員を務められたみなさん、本当にお疲れ様でした。

平成28年4月からは新たな福祉委員が委嘱され、各地域での活動が始まっています。



A 今回講演いただいた村瀬孝生さん。
(特別養護老人ホーム よりあいの森 施設長)
現場での経験に基づくお話に、福祉委員さんも
熱心に聞き入っていました。



B 感謝状の贈呈を受ける坂本区福祉委員の
大田和子さん。

C 長浦台区福祉委員の大空美智子さん。
退任後も地域でのご活躍を期待しています！



保育所だより



若葉が目にしみる心地良い季節を迎えました。

入園、進級して1ヵ月が過ぎ、ちょっと不安だったり涙がとまらなかった子も徐々に落ち着き、泥んこ遊びやままごとスクーター等、好きな遊びに没頭している姿が見られるようになりました。そんなある日、5才児くまぐみさんになって初めてのお散歩に出かけました。太宰府園の周りには、自然豊かな場所が多く、いろんな発見を楽しんでいます。この日は、日吉神社と観世音寺に行ってきました。虫や草花と触れ合いながら開放的でのびやかな時間を過ごしてきました。

ひろがれ! 地域の輪

東ヶ丘区ひまわり会

～笑顔と元気が継続の秘訣 さあ! 懇いの空間へ出掛けよう～

プロフィール

活動日：毎月第1～3木曜日10:00～12:00(サロン)
他、福祉部主催行事、区主催行事など。

活動場所：東ヶ丘公民館

活動内容：● 広報誌発行(月1回) ● サロン「いこうデー」(月3回)
● 各種行事(木犀会・バスハイク・新年めでた会等、年7回)



▲ボールを回しながら“しりとり”



▲東ヶ丘区ひまわり会の皆さん



▲年間を通して様々な活動を実施しています。



▲“青い山脉”や“こいのぼり”を合唱♪



▲昨年度の実践者研修会で習った
“おはしの達人”を早速実践! 大盛況でした。

一言メッセージ

平成3年8月に「ひまわり会」発足してから25年間、途切れることなく活動が続いている。時代も変わり、人も変わっていますが、「できる時にできる事を」と初心に立てたスローガンは今も変わらず、人の和を大切にした地域に根差した活動に取り組んでいます！(東ヶ丘区ひまわり会一同)

取材を終えて

参加者とひまわり会会員みんなで楽しんでいる姿が印象的でした。帰り道には“笑顔に、元気になる”そんな活動がこれからも続していくことを応援しています！

平成28年度 社会福祉法人太宰府市社会福祉協議会 基本方針及び重点施策

最近の動向

現在のわが国は、これまでにどの国も経験したことがない少子高齢化が進んでいます。平成27年度は、本格的な少子高齢社会及び生活課題の多様化を受け、介護保険法の改正、生活困窮者自立支援法や子ども・子育て支援新制度への移行などの法改正が進められています。こうしたなか、新たな福祉制度が展開することに伴い、社会福祉協議会が担う地域福祉の推進及びそのありようが変わろうとしています。また、国においては、「社会福祉法人制度」の改革も進められており、その主な柱は、

- ①理事会、監事や評議員会等の機能強化と責任を明確にするなどの経営組織ガバナンスの強化
- ②財務諸表等の公表義務化など、事業運営の透明性の確保
- ③適正かつ公正な支出管理などの財務規律の確保
- ④地域における公益的取り組みを実施する責務

となっています。

このように、社会福祉法人である社会福祉協議会の組織のありようも問われています。さらに、社会福祉協議会は、社会福祉法上では地域福祉の推進の役割を担っているものの、現実的な地域福祉の担い手は、社会福祉協議会をはじめとする他の社会福祉法人やNPO法人、任意の福祉団体など多様化しています。一方、社会的孤立の問題が顕在化していることから、制度では拾いきれないニーズとして、「制度の谷間」にある方々、判断能力が十分ではない方々、身近でなければ早期発見が困難な問題など、地域における住民同士による生活支援等の支え合い活動の活性化が一層求められています。また、近年、自然災害が頻繁に発生していることから、高齢者、障がい者や乳児を抱えた世帯など、「避難行動要支援者」の支援体制についても地域における重要な課題となっています。

基本方針

本年度の基本方針としては、まず、少子高齢化におけるさまざまな制度改革など、社会情勢の変化に迅速かつ適切に対応していきます。特に、平成29年4月に施行予定の改正介護保険法における「新しい総合事業」については、社会福祉協議会ならではの「制度の谷間」にある方々への支援を担うべく、地域包括支援センターのあり方を含め太宰府市と協議、調整を進めています。

次に、地域住民に対して、本社会福祉協議会の意義や役割、実施事業の内容など、社協だより「福祉のひろば」やホームページにおける広報活動はもとより、積極的に地域に出向くとともに、さまざまな機会を捉えて、総合的な広報宣伝活動を展開していきます。

また、地域と「顔の見える」関係づくりに努め、自治会をはじめ、民生委員・児童委員や福祉委員など、さまざまな関係者による小地域福祉ネットワークの強化とともに、地域の福祉ニーズの把握やその問題解決を図るなど、地域福祉の充実に努めています。

さらに、“あんしんシステム「ほのぼのサービス」事業”をはじめ、高齢者福祉や障がい者福祉、ひとり親家庭への支援、子育て支援、福祉バスの運行及びボランティア活動などにおいても、地域住民の理解と協力を得ながら、一層の充実に努めています。

最後に、活動の指針となる「第2次太宰府市地域福祉活動計画」に沿って、組織、人材、財政面においても、本会の適切な運営に努めるとともに、具体的に次の8項目を重点施策に掲げ、地域福祉の向上及び組織強化を図ります。

重点施策

1. 法人組織の強化

社会福祉法人制度改革に対応して、筑紫地区の社会福祉協議会と緊密に連携しつつ、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の確保等の取り組みを進めます。

また、職員の予算執行意識の向上を図り、経費節減はもとより、創意工夫による事業の推進をはじめ、新たな事業の検討や既存事業の見直しを随時行います。

さらに、時代の要請に応えるため、常に職員の意識改革を図るとともに、再雇用職員の退職に伴う新規採用職員の研修をはじめ、職員研修の充実や職員の自己啓発を促し、職員の資質の向上を図ります。

また、施策や事業を展開していくうえで、自主財源の確保は欠かすことのできない取り組みであることから、賛助会制度の見直しを含めて、地域住民をはじめ、自治会、多様な関係機関や民間団体の理解と協力を得ながら、協力体制の充実を図り、会員拡大をめざした取り組みを推進し、自主財源の確保に努めています。



2. 第2次太宰府市地域福祉活動計画の推進

地域福祉活動計画に基づき施策や事業を実施するとともに、同計画の計画期間が平成29年度までであることから、平成27年度までの進捗状況、課題や問題点の把握、ニーズ調査等を実施するなど、第3次太宰府市地域福祉活動計画の策定に向けた取り組みを進めます。

3. あんしんシステム「ほのぼのサービス」事業 (日常生活自立支援事業)の充実

“あんしんシステム「ほのぼのサービス」事業”は、判断能力が十分でない方々に対しての相談、財産の保全や管理など、“会員制の福祉サービス”として、平成14年度から本会の独自事業として実施しています。住民の誰もが住み慣れた地域で、安心して、その人らしく、暮らすために利用できる福祉サービスであり、その会員数は県下でもトップクラスとなっているなど、本会ならではの取り組みとして定着してきています。

本年度も引き続き、行政をはじめ、弁護士、医療機関、福祉機関等と連携しながら、専門性の高い個別支援活動として、本事業の充実に努めます。

また、親族や専門職による後見人が得られにくい方々に対して、本会が後見人となる法人後見人業務も引き続き実施します。

さらに、地域に出向き、“あんしんシステム「ほのぼのサービス」”事業や法的制度である成年後見制度の認識を広めるなどの啓発活動を実施します。



4. 小地域福祉ネットワークの充実

地域住民はもとより、自治会長をはじめ、民生委員・児童委員、福祉委員、福祉施設、保健・医療機関等と連携した活動を進めることにより、地域の福祉ニーズを掘り起こし、住民活動の支援など、「福祉のまちづくり」の根幹となる小地域福祉ネットワークの一層の充実、強化を図ります。このため、小地域福祉活動実践者研修会を引き続き実施します。

特に、小校区自治協議会や自治会、見守り活動を実施している「ひまわり会」や公民館等で交流活動を実施している「ふれあい・いきいきサロン」等に積極的に出向き、地域住民と「顔の見える」関係づくりを行いながら、相談や情報提供等の支援に努めます。本年度は、新たに地域に向いた「相談事業」を実施します。



5. 福祉バス運行の充実、強化

福祉バスについては、本年度から新たに土曜、日曜、国民の祝日・休日を運行するなど、年間を通した運行形態(年末年始は休み)にするとともに、夏時間及び冬時間として利用時間の延長を設けるなど、一層の福祉サービスの向上を図ります。そして、地域における小地域福祉活動の活発化を側面から促進していきます。

また、運行期日や運行時間の拡大並びに近年の観光バスの事故等を踏まえ、福祉バスの運行を見直し、運転手の配置を個人契約からバス運行管理会社等との委託契約へ移行し、より安全で適切な福祉バスの運行に努めます。



6. ボランティアセンター機能の充実、強化

ボランティアセンター機能については、さまざまな福祉ボランティア団体単位の活動への支援は実施しているものの、センター機能を擁するまでには至っていません。こうしたことから、災害ボランティアセンターを含め、これからボランティアセンターのあり方、ボランティアのマネジメントやコーディネート機能を含め、行政や太宰府市NPO・ボランティア支援センター等と連携、協議をしながら、体制づくりに努めます。



また、「防災講座」については、本年度から、本会主催で開催し、NPO・ボランティア支援センターをはじめ、自治会や関係機関、関係団体と連携をしながら、地域住民の防災意識の向上を図ります。

さらに、障がい者等の外出支援をボランティアで支える『移送サービス』についても、一層充実していきます。

7. 共同募金運動・歳末たすけあい募金運動の推進

赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい募金運動は、住民相互のふれあいや助け合いの精神のもと、障がい者団体、ボランティア団体及び福祉施設への助成など、多様な民間社会福祉活動を財政面から支援する大切な仕組みとなっています。このことから、“自分のまちを良くするしくみ！赤い羽根共同募金”をキヤッチフレーズに、共同募金の意義や必要性など、住民にとって身近なものとなること等の周知に努めます。そして、自治会や法人などとの募金運動の協力体制を強化・充実し、実績額の拡大に務めるとともに、共同募金を財源とする福祉事業を展開します。

また、自動販売機設置事業についても、その周知を図り、設置箇所の拡大に取り組みます。



8. 保育所太宰府園の保育事業の充実



保育所太宰府園においては、昭和51年創設以来40年を経過した園舎の老朽化に伴い、国の整備交付金等を受けることを前提として、待機児童解消に資するため、入所定員を20名増員し定員110名とし、施設の新築(増改築)に向けて、職員一丸となって取り組んでいきます。

また、太宰府園でも大きな位置を占める乳児保育の充実に向けて、現行の保育内容を再評価しながら、園独自の離乳食マニュアル作成及び乳児カリキュラムの再編成を通して、乳児の発達状況を踏まえたきめ細やかな保育を実践していきます。

子育て支援センター「たんぽぽクラブ」においては、0歳児のニーズが高まっていることに応えて、実施日の増加や内容の充実を図ります。

さらに、保育所職員の専門性を生かした情報の提供やさまざまな社会資源との連携を積極的に行っていきます。

[ホームページもご覧下さい](#)

太宰府市社会福祉協議会 検索

右のQRコードからも、太宰府市社会福祉協議会のホームページへ簡単にアクセスできます！



平成28年度一般会計予算

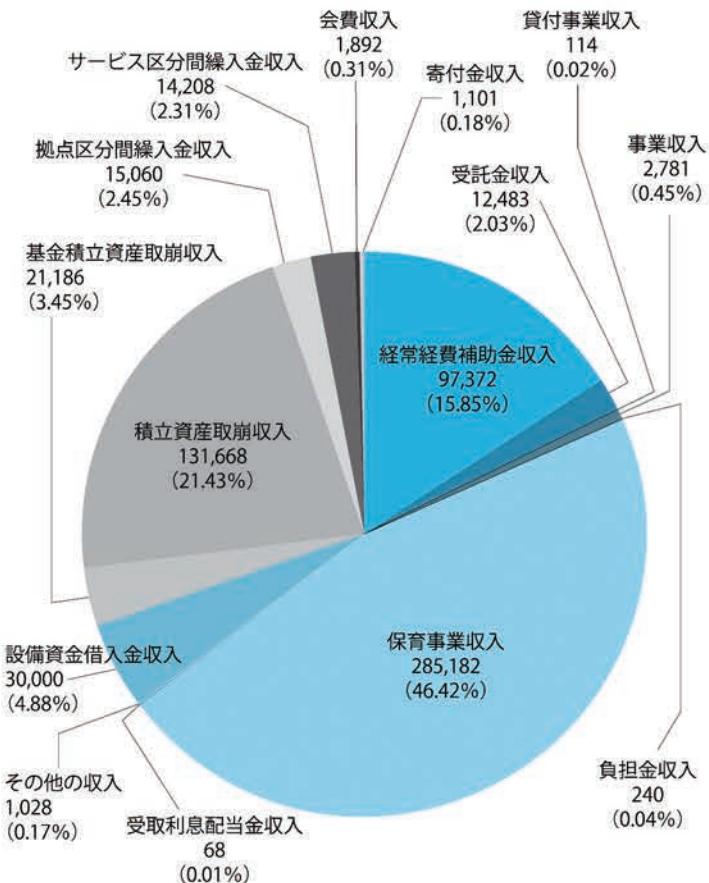
平成28年度当初予算の総額は6億1,438万3千円です。前年度に比べると3億7,770万4千円の増(259.58%)です。収入支出ともに内部での資金の移動2,926万8千円が含まれていますので、実質の予算額は5億8,511万5千円となります。

《収入》

総額6億1,438万3千円

(単位:千円)

勘定大科目	当初予算
会費収入	1,892
寄付金収入	1,101
経常経費補助金収入	97,372
受託金収入	12,483
貸付事業収入	114
事業収入	2,781
負担金収入	240
保育事業収入	285,182
受取利息配当金収入	68
その他の収入	1,028
設備資金借入金収入	30,000
基金積立資産取崩収入	21,186
積立資産取崩収入	131,668
拠点区分間繰入金収入	15,060
サービス区分間繰入金収入	14,208

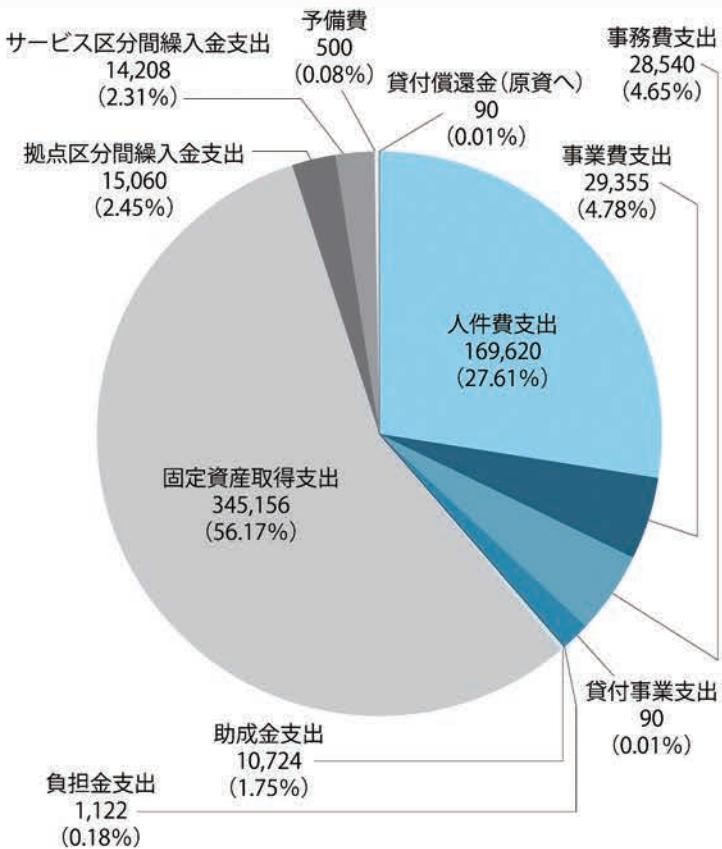


《支出》

総額6億1,438万3千円

(単位:千円)

勘定大科目	当初予算
人件費支出	169,620
事業費支出	29,355
事務費支出	28,540
貸付事業支出	90
助成金支出	10,724
負担金支出	1,122
固定資産取得支出	345,156
拠点区分間繰入金支出	15,060
サービス区分間繰入金支出	14,208
予備費	500
貸付償還金(原資へ)	90



社協サポーターズリレー

一社協の事業を支えてくれている皆さんをご紹介



第1回

やまぐち
山口

とおる
徹さん

「太宰府市手話奉仕員養成講座」(以下、手話講座)のポスターを
ボランティアで作成。色鮮やかな可愛らしいポスターは毎年大好評です。

ポスターを作成するようになったきっかけは?

まず「太宰府手話の会」(以下、手話の会)に関わっていたということですね。28歳の時に太宰府社協で手話講座を受講しました。本来は講座を修了しないと手話の会に入会できないのですが、私は難聴者なので障害当事者として手話の会の例会に参加しながら手話を学びました。手話の会が手話講座のサポートをしていたため、デザイン関係の仕事をしている私にポスター作成の依頼があったという経緯です。

山口さん自身のこと教えてください。

1歳で難聴と診断され、子どもの頃は周囲に同じ境遇の人がいない環境で育ちました。難聴のために周りに迷惑をかけないようにと、無口で大人しい子だったと思います。そんな私がガラッと変わったのは、筑紫地区のろう者の青年部で手話を使ってコミュニケーションをとるろう者を見て、衝撃を受けたときでした。自分は補聴器を使えば聞こえるし、苦手な部分はあるものの発音も聞き取りもできるのだから、遠慮している場合ではないと思ったんです。それまではアルバイトをしていましたが、「仕事を選んでいる場合ではない!」と思い、ハローワークで今の仕事を見つけました。全く経験のない仕事でしたが、元々美術系の学部出身で絵を描くことは好きだったんです。今は病院のシンボル、サイン、バース等を制作する仕事をしています。

また、手話を通して人との繋がり増えて
いったことがきっかけで、自転車やソフト
バレー等の趣味を持つことができました。
運動不足の解消にももちろんりますが、何
より人との関わりを持つことや自分を解放
できる居場所を持つということに意義を感
じて、趣味や遊びの時間も大切にしています。



読者の皆さんにメッセージをお願いします。

趣味や仕事に限らず、周囲が健聴者ばかりだと「聞こえないから」というのは言い訳にならないと感じます。でも、周囲の健聴者とうまくコミュニケーションが取れないことが原因で、体調を崩したり、強いストレスを感じたりする人もいて、社会に出たがらない人や出られない人もいるんですよね。また、“健常者ではない自分”というレッテルを貼られることで、他ならぬ自分自身を受け入れができなくなります。そういう人々の発掘や、社会的自立を促すサポートが必要だと思います。例えば、自分と同じ境遇の人たちがいる場所(集まり)に参加することで、自分をさらけ出し、自分を保ち続けることができるのではないかでしょうか。そして、健常者もいつかは障害者になり得るかもしれないということを理解し、“自分ではない人たちのこと”を“自分のこと”的に想像力を働かせて考えてもらえる社会になればいいなと思います。

平成28年度 手話奉仕員養成講座 スタート!



5月12日(木)手話奉仕員養成講座の開講式が
行われました。今年度は45名の受講生の皆さん
が、修了を目指して約10ヶ月間の講習に臨まれます。
頑張ってくださいね!

太宰府市社協からのお知らせ

市内高齢者 交流会 参加者募集



新鮮な海の幸をつかった料理とともに
みなさんで楽しいひとときを過ごしましょう !!

行 先 : ざうお本店(福岡市西区)

日 時 : いずれかの日程でお申込下さい。

① 6月28日(火) 受付は6月 7日(火) 9:00からです。

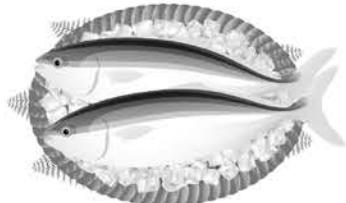
② 6月30日(木) 受付は6月 9日(木) 9:00からです。

③ 7月 4日(月) 受付は6月13日(月) 9:00からです。

④ 7月 6日(水) 受付は6月15日(水) 9:00からです。

⑤ 7月 8日(金) 受付は6月17日(金) 9:00からです。

行程は各日11:00~15:00を予定とします



※イラストはイメージです。

対象者 : 市内在住の一人暮らし高齢者(65歳以上)、

市内在住の昼間ひとりで過ごされている高齢者(65歳以上)

定 員 : 各20名(先着順) 参加費 : 2,000円(食事代、行事保険代含)

集合場所 : 太宰府市役所前

申し込み・問い合わせ : 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230 FAX:923-0578

ふれあい ヘアカット サービス 利用者募集中

障がい・高齢等で公共交通機関を利用しての外出が
難しい方のために、ご自宅にプロの美容師さんが
お伺いし、お部屋でヘアカットを行います！

実施日 : 原則として偶数月の最終月曜日

ありがとう！

料 金 : 無料

協 力 : 「ヘアメイクはせ」さん

問い合わせ : 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230



「介護のふれあい会」 会員募集

「介護のふれあい会」では、2ヶ月に一度を目安に会員が集まり、介護の悩みや工夫している点などを和気あいあいとした雰囲気の中で語り合う定例会を行っています。(年会費500円) 本年度も、介護についての勉強会や日帰り旅行を開催していく予定です。見学も受け付けておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

*現在介護をされている方

*介護経験のある方

*介護に関心のある方

ぜひ一度「介護のふれあい会」に
参加してみませんか？



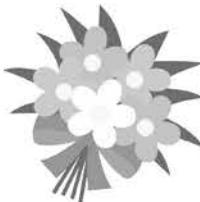
申し込み・問い合わせ : 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230 FAX:923-0578

寄付のお礼 平成28年3月1日～平成28年4月30日



▲手芸ボランティアあいの会様

物品寄付		一般寄付		香典返し寄付	
寄付者名	代 表	寄付者名	行政 区	寄付者名	寄付者名
手芸ボランティア あいの会	若葉会 (平成九年丑寅会)	佐藤 功 様	行政 区	松川区自治会	河野 治美
			行政 区	松川区	吉田 静夫
			行政 区	白石 静馬	赤田 正子
			行政 区	赤田 一 様	妻 様
			行政 区	江川 祥一 様	吉田 鐵男
			行政 区	榎 恵美子 様	河野 静夫
			行政 区	五条台区	赤田 一 様
			行政 区	都府楼区	吉田 鐵男
			行政 区	高雄台区	河野 静夫



▲赤田 一様

▶平成28年3月5日
朝日新聞朝刊

高齢者福祉や地域福祉、子育て支援に役立て欲しいと、太宰府市の元自衛隊員赤田一さん(83)が4日、同市社会福祉協議会に500万円を寄付した。赤田さんは市内の都府楼団地に48年住んでいる。「市や地域の人々に長い間、お世話をなつた。そのお礼に」と寄付した。

都府楼団地の長寿クラブ(老人クラブ)の初代会長を務め、今は独り暮らしの老人の見守り活動や食事会などをする「ひまわり会」の会長。「お年寄りは年金の額も少なくなつて、生活も苦しくなつている。お年寄りの犯罪を聞くと心が痛む。お年寄りが喜ぶようなことをなどに使ってほしい」と話した。

社協の佐伯幸昭会長は、「高額なのでびっくりしている。大切に使いたい」と話した。

■「福祉に」500万円寄付

ペットボトルのキャップ及びプルタブ回収にご協力ありがとうございます。

平成27年度は、五条台子ども会様、水城西小学校JRC委員会様、太宰府西中学校生徒会様、長浦台自治会様、水城台自治会様をはじめ、多くの団体、学校、市民の皆様より「福祉のために」と心温まるご協力をいただいています。

平成28年3月末現在で、ペットボトルキャップは累計1,630kg(うち平成27年度は620kg)ポリオワクチン815人分、プルタブは累計344 kg(うち平成27年度は63kg)となっています。

ペットボトルキャップは2kg(約800個)でポリオワクチン1人分になり、世界の子どもたちに使われます。

プルタブは600kg(約160万個)でアルミ製車イス1台と交換できますので、集まり次第交換させていただき、障がいをお持ちの方や高齢者の方に貸出を行います。



▲太宰府西中学校生徒会様

平成28年度賛助会加入のお願い

～皆様のご支援をお願いいたします～

太宰府市社会福祉協議会の事業活動は、賛助会をはじめ寄付金、香典返し等皆様の善意に支えられています。

市民の皆様がお互いに助け合い、支えあって、安心して暮らせる「共生と共創のまちづくり」を実現するためご賛同していただきますよう、よろしくお願ひいたします。

賛助会員加入手続き

◇お電話いただければ、自治会等の例会やひまわり会、サロン等に職員が加入手続きにお伺いします。

◇金融機関から振込をすることもできます。

◇当社会福祉協議会の窓口において、いつでも加入の受付をしています。

※いただいた会員様の個人情報は、賛助会の目的以外に利用することはありません。

【年会費】 ◉一般賛助会員 一口 1,000円
◉特別賛助会員 一口 10,000円

【問い合わせ】 ☎818-0102 太宰府市白川2番10号
太宰府市社会福祉協議会 担当 総務課
TEL:923-3230 FAX:923-0578

かれーとけーき *さら*
curry&cake sara

地元で採れたお野菜を使用し 白砂糖不使用など
自然な食材と手作りにこだわっています。
豊かな店内でゆっくりとおくつろぎ下さい

〒818-0115
太宰府市内山376-10
092-921-2774
sara1215@estate.ocn.ne.jp

定休日 毎週木曜日
第一日曜日

**セキスイ製 ポータブルトイレ
無償交換
のお知らせ**

お問い合わせ 積水化学工業株式会社
ポータブルトイレ回収窓口

[受付時間] 9:00～19:00 ※土、日、祝日、年末年始を除く

0120-011-578(無料) FAX 0120-231-756(無料)
E-mail products_@sekisui.com

※お客様からご提供いただきました住所、氏名、電話番号などの個人情報を本件の対応
以外には使用いたしません。

対象製品確認方法
SEKISUI
(国産・輸入品) 製造タイプ別

ひじ掛けと背もたれにすき間があります

背もたれ
ひじ掛け

すき間が約10cmあり

横から見た図 立体図

施設紹介 **社会参加を全力で支援します!!**

仕事に関するお手伝い
就労継続支援日型事業所
とびうめワークセンター

- ・働いてみたいが自信がない方
- ・体調に合わせて作業したい方
- ・体力、年齢的に一般就労が難しい方

自分のペースで利用できます!!

自立した生活のお手伝い
共同生活援助
メゾンプランセ

- ・炊事、洗濯、掃除機は苦手
- ・一人で生活するのに不安がある
- ・困った時に相談できる人が欲しい

生活の困ったを相談できます!!

NPO 法人ふくおか福祉とびうめ会
福岡県太宰府市通古賀2-6-6
TEL (092) 922-9700 FAX (092) 922-9701

社協だより「福祉のひろば」に広告を掲載しませんか！

フルカラー掲載だから
お店や事業の紹介にピッタリ！

市内全戸配布だから
PR効果抜群！（約29,000部発行）

年間6回（偶数月）発行だから
載せたいタイミングを逃さない！

みんなのPRをお手伝いします！

太宰府社協の広報で
あなたのお店・施設・事業をPR！

- サイズは1枚から複数枚まで
幅広く対応可能！
- 年間2回以上掲載で割引もあるので、
載せれば載せるほどお得です！

詳細は太宰府市社会福祉協議会まで
まずはお気軽にご相談ください！！

【問い合わせ先】
太宰府市社会福祉協議会
TEL : 092-923-3230